



第2回学校評価についてまとめました

2学期の終わりにご協力いただいた学校評価の結果及び改善策がまとめられましたので、お知らせします。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学校評価一覧表から】.....は、数値目標が達成されていないもの

項目	具体的数値目標	調査結果	改善策 等
保護者との連携	①「生徒の様子や学校からの各種通信を通して学校の様子がわかる」と答える保護者が80%以上である。	保護者 87%	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、各種通信、連絡メールなどで、学校・生徒の様子を発信し、家庭との連携を図ります。 ・生徒の活躍の様子の写真等を校舎内に掲示することを継続します。 ・日頃から生徒の僅かな変化も見逃さず、電話連絡や家庭訪問等により家庭との連携を図ります。
	②「学校やPTAの諸活動に参加している」と答える保護者が80%以上である。	保護者 89%	
	③「学校に連絡や相談がしやすい」と答える保護者が80%以上である。	保護者 89%	
確かな学力	④「授業に満足感をもっている」と答える生徒が80%以上である。	生徒 88%	<ul style="list-style-type: none"> ・「なぜ」「どうして」を多用した授業づくりを充実させるとともに、タブレット端末を活用して、「もっとやってみよう」という気持ちになる授業を展開していきます。 ・今後も朝読書の時間確保、「図書だより・北中書店」の発行、生徒玄関前に設置した「今日の一冊」の紹介、生徒による読書案内等で本の魅力を伝えていきます。
	⑤「授業がわかる」と答える生徒が80%以上である。	生徒 87%	
	⑥「家庭での学習で、スケジュール帳やSPカード、学習に手引き等を活用している」と答える生徒が90%以上である。	生徒 74%	
	⑦「1ヶ月に1冊以上本を読んでいる」と生徒の80%以上が答えている。	生徒 60%	
豊かな心	⑧「あいさつやTPOに応じた言葉遣いができている」と90%以上が答えている。	保護者 87% 生徒 94%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談やスケジュール帳、日常の観察等で生徒の様子を把握し、素早く対応すると共に、毎月の生活アンケートでいじめの未然防止・早期発見に努めます。 ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等へ相談できる環境作りをさらに進めていきます。 ・生徒と向き合う時間を確保し、「ほめる」「認める」「励ます」支援で子供のよさや意欲を引き出し、自己有用感や自己肯定感を育てます。また、学校行事の事前事後でハッピーメッセージ等を用いて、生徒同士で互いのよさを認める活動を行います。
	⑨「学校は悩みやいじめの解消に努めている」と90%以上が答えている。	保護者 89% 生徒 86%	
	⑩「自分にはよいところがある」と生徒の90%以上が答えている。	生徒 69%	
	⑪「学校の決まりや約束を守って生活している」と90%以上が答えている。	保護者 95% 生徒 97%	
健康・体力	⑫「生徒はほぼ毎日朝食をとっている」と90%以上が答えている。	保護者 94% 生徒 91%	<ul style="list-style-type: none"> ・食事や睡眠の大切さを保健だより等で啓発していきます。 ・スケジュール帳を有効活用することで、時間を意識し、生活の見通しをもつ能力を身に付けていきます。
	⑬「生徒は1日6時間以上の睡眠をとっている」と80%以上が答えている。	保護者 89% 生徒 83%	
	⑭「運動（部活も含む）や地域のスポーツ活動などに取り組んでいる」と80%以上が答えている。	保護者 87% 生徒 80%	
安全確保	⑮感染症対策を含め、「施設・設備の安全管理や不審者への対応をとっている」と90%以上の保護者が答えている。	保護者 95%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も感染症対策に保護者の方々の協力を得ながら、取り組んでいきます。 ・年間を通して職員が登下校時に校区内をパトロールや校門指導を行い、安全確保に努めます。
	⑯「登下校時の街頭指導・パトロールに学校・家庭・地域が協力している」と80%以上の保護者が答えている。	保護者 93%	

進路・ 生き方	⑰「生徒は将来の夢や目標をもち、実現に向けて努力している」と80%以上が答えている。	保護者 77% 生徒 <u>69%</u>	・今後も、行事やスケジュール帳を通して、目標をもつこと、自分の行動を振り返ることの大切さに気づかせるとともに、進路学習の充実を図り、「なりたい自分」を目指す心を育てていきます。
	⑱「親子で進路についての話し合いを行っている」と80%以上が答えている。	保護者 72% 生徒 <u>65%</u>	
運営	⑲「部活動方針に則って運営されると保護者の90%以上が答えている。	保護者 91%	・部活動方針を遵守し、保護者との連絡を密にし、安全で計画的な運営をしていきます。

【保護者：自由記述欄から】

- ① 生徒の役員（生徒会、専門委員長など）の選出について
- ② 部活動活動時間について
- ③ 生徒の頭髪について
- ④ 教職員のあいさつについて
- ⑤ P T A校外指導について
- ⑥ クリーン作戦について
- ⑦ 教職員へのねぎらいの言葉

【学校から】

- ① 「人数が少ないせいか、生徒間の役割が決まっているように見える。より多くの生徒に活躍する機会を与えてほしい。」とのご意見がありました。今後も、生徒の主体性を大切にしながらも、より多くの生徒が活躍できる場を意図的に設けて、自己有用感や自己肯定感を育てていきます。
- ② 平日・休日ともに保護者の皆様には、送迎等を含めお世話になっております。本校は、伊勢崎市が示した部活動の規定に則って、部活動を進めています。冬期は、活動時間が短いため朝練を実施することで活動時間を確保することもあります。本校は、学校区が広範囲であり、安全確保の観点からも、現在の下校時刻となっておりますが、短い時間の中でも、練習内容を工夫して充実した活動に努めています。顧問と生徒が日々の活動の中で少しずつ作り上げていきますので、温かく見守って頂けるようお願いいたします。不安なことがありましたら、顧問または学校へ連絡をお願いします。
- ③ 頭髪のきまりは、学習や運動に差し支えないものという観点から設定しています。「髪質の為、耳にすぐかかってしまう。」とのご意見がありました。後期生徒総会で「生活のきまり検討委員会」を設立し、学校のきまりを生徒会を中心に見直す活動に取り組んでいくことを、全校生徒で確認しました。
- ④ 「放課後の下校時、教職員の方が声をかけて見送っていただいていること、電話をかけた時、分かりやすく対応していただいたこと、大変ありがたく思います。」というご意見がありました。一方「子供があいさつをしても明らかに無視をした教職員がいた。子供が嫌な思いをした。」というご意見がありました。このことは重く受け止め、生徒を見かけたら教職員から先にあいさつをする気持ちで努めて参ります。
- ⑤ 「P T A校外指導で生徒が誰も通過しませんでした。」というご意見がありました。来年度は、場所等の見直しを行いたいと思います。
- ⑥ 「クリーン作戦が中止になって残念でした。」というご意見がありました。インフルエンザ感染者急増により急な中止でご迷惑をおかけしました。来年度は地域の意向を伺いながら実施時期等を検討いたします。
- ⑦ 教職員及び本校の教育活動に対する保護者の皆様の温かい励ましや労いのお言葉ありがとうございます。これらを励みに今後も、生徒との関わりを大切にして、教育活動に努めていきたいと考えております。

保護者の皆様の温かいご理解ご協力ありがとうございます。これからも、子ども達の成長のために、共に歩んでいきたいと思っております。本年もよろしくお願い申し上げます。